

松山庭園美術館収蔵作品より

芸術家が 愛した コレクション展

～展示内容～

浅井忠
倉田白羊
靄光
村山槐多
三岸好太郎
瑛九
長谷川利行
山口長男
松本竣介
藤島武二
萬鉄五郎

コノキ・ミクオ

金子周次
久保一雄
出井保勝
中林傳兵衛
(芝山象嵌唐子之図蒔絵琴)
本阿弥光悦(茶碗)
宮崎寒雉(茶釜)
ほか

【ギャラリートーク】

8月19日(土)14時～

清水康友氏(美術評論家)

※事前申込不要。当日会場にお集まりください。
入場チケットが必要になります。

成田市文化芸術センター

スカイタウンギャラリー(スカイタウン成田4F・5F)

平成29年7月22日(土)～9月10日(日)

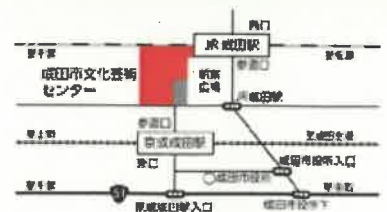
10:00～18:00 ※月曜日は休館

入場料：一般 500円、高校生以下無料、障がい者手帳をお持ちの方および介護者の方1名は無料

【お問い合わせ】

成田市文化芸術センター 〒286-0033 千葉県成田市花崎町828-11 TEL:0476-20-1133

<http://www.narita-bungei-skytown.jp>



※当施設専用駐車場はございません。
公共交通機関をご利用ください。

JR成田駅から徒歩1分
京成成田駅から徒歩2分

主催：成田市

芸術家が愛したコレクション展



三岸好太郎「道化」



巖光「マントヒ」



浅井忠「晴日の富士」



山口長男「或るかたち」



長谷川利行「大八車のある風景」



コノキ・ミクオ「何だったかなー」



コノキガンダ彫刻「異星人」



此木三男「猫」



芝山象嵌蒔絵琴



大阿弥陀堂釜



黒織部茶碗

松山庭園美術館は、芸術家此木三紅大(コノキ・ミクオ)の匠瑤市のアトリエと住居の一部を開放して1998年に設立されました。地域の文化の拠点として年間を通して企画展を開催し、多くの市民や観光客に親しまれています。

有名無名を問わず優れた作品の展示や、金子周次・久保一雄など、埋もれた物故作家の顕彰にも力をいれ、また、コレクターズ・コレクションの公開展も行っており、此木自身が参考資料として収集した国内外の名画や日本の美の結晶とも言える茶道具・蒔絵琴などを順次公開しています。

巖光(あいみつ)、浅井忠(あさいちゅう)、金子周次(かねこしゅうじ)、長谷川利行(はせかわとしゆき)、松本竣介(まつもとしゆんすけ)、三岸好太郎(みぎしこうたろう)、村山槐多(むらやまかいた)、萬鉄五郎(よろずてつごろう)、ジョン・コンスタブル、マッシュモ・カンピリーなどの油絵やデッサンなどは必見です。中でも美術館の一押しは三岸好太郎の「道化(どうけ)」。三岸好太郎は1903年生まれ。北海道札幌出身の戦前のモダニズムを代表する洋画家で、1923年春陽会で春陽賞を首席で受賞し、同年吉田節子(三岸節子)と結婚。1930年頃「面の男」など道化をモチーフにした優れた作品を多く描きました。この作品もその頃の作品のひとつです。

美術館は田園を見渡す小高い丘の上にあり、春は桜、秋には紅葉が美しく、庭園では10匹の猫たちがお客様をご案内しているのも特徴となっています。

松山庭園美術館が収蔵する名品の中から厳選した作品約100点を、成田市文化芸術センターでご鑑賞ください。



美術館外観写真

松山庭園美術館
〒289-2152 千葉県匠瑤市松山630
TEL: 0479-79-0091
<http://matuyamaartmuseum.web.fc2.com>

成田市文化芸術センター

「スカイタウン成田」の3階～5階にあり、スカイタウンホール、スカイタウンギャラリー、音楽室などで構成されています。コンサートや講演、展覧会など、文化・芸術活動の場として利用されています。

利用時間/午前9時～午後9時30分(夜間の利用者がいない場合は午後7時まで)

受付時間/午前9時～午後7時

休館日/月曜日(祝日の場合は次の平日)、12月29日～31日

